



## ふくし 福祉センター 2025 下半期報告



### Topic 01

### 機能訓練

機能訓練：病気やケガなどによる障害のある方に向けて「家庭」や「地域社会」の中で、自信を持って暮らしていけるように支援する“地域リハビリテーション”を行っています。理学療法・作業療法・言語療法・心理カウンセリングなどがあり、個々の目標に合わせたプログラムを提供しています。今回は、下半期に行った秋のスポーツ大会やIADL訓練の様子などをご紹介します!!

#### 〈秋のスポーツ大会〉



午前中は風船バレー、午後はポッチャ!!  
 チーム戦なので皆さん気合が入っていました。



#### 〈美術館見学〉



猫の絵画史を鑑賞♪  
 「作家によって違いがあって楽しかった」と感想がありました。

#### 〈調理訓練〉



今回はシチュー作り!!  
 皆さんで役割分担し、釘付きまな板や角度調整のできる包丁などの自助具を使用し、野菜のカットに挑戦しました😊



### Topic 02

### 作業生活実習訓練

作業生活実習訓練（生活介護）：知的障害、身体障害のある方を対象に集団活動や社会生活の場を提供することを通して、地域生活が充実したものとなるよう通所事業を行っています。個々の目的や状況に応じて運動、音楽、工作、ストレッチ等の活動を行う生活実習部門と園芸、陶芸、革工作、紙すき等、作業活動を取り入れた作業部門に分かれています。

下半期に行った行事を写真と共にご紹介します！軽スポーツ大会では、様々な競技に参加しました！これまでの練習の成果を十分に発揮する事ができました。焼き芋イベントでは、私たちが畑で育てたサツマイモを皆で食べました😊ホクホクで甘くてとっても美味しかったです😊



### Topic 03

### かばのおおあくび

梶島剛之さんの紹介  
 脳性まひによる四肢体幹機能障害（両手足が不自由・電動車椅子を使用）昭和四十二年生まれ。平成十一年より念願の一人暮らしを始め、福祉センター（ピアカウンセラー）。

「何をやってもいいのよ」と言われていた子供は、今日何をやってきたのだろう・・・、何となく犯罪の匂い・・・と、勝手に探偵の気分になっていた。

推理小説が好きな僕は、今日出会った二組の親子の会話を勝手に繋げてしまった。母に「何をやってもいいのよ」と言われていた子供は、今日何をやってきたのだろう・・・、何となく犯罪の匂い・・・と、勝手に探偵の気分になっていた。

その日の夕方、用事を済ませ帰路に着いた。薄暗い中、競馬場脇の歩道を歩いていると、今度は僕の背後から自転車に乗った親子連れが、追い越さずに会話をしていた。母「今日、何やって来たの？」と聞くと、子供は「ナイショ！」と答えていた。その親子の後ろ姿は、何となく風間に出会った親子連れに似ていた（薄暗い為）。

この前、風から用事があった。その日は天気も良かったので、ゆっくり景色を見ながら、遊歩道を歩いていた。すると、前から自転車に乗った親子が僕とすれ違った。その時、親子の会話が聞こえてきた。母「かわいい子は何をやってもいいのよ」子供（小学四年生くらい）「へー、そうなの？」という会話が耳に入った。僕は少し驚いて車いすを反転させて、親子の後ろ姿を見送った。会話の前後はわからないが、すごい事を言う親子だなどと思いながら、目的地に向かった。

街の風 その六二 梶島剛之  
 ～勝手に探偵気分？～

街の風 その六二 梶島剛之

## Topic 04

# 府中市障害者就労支援センターみ～な



一般就労されている障害のある方が、安心して働き続けられるよう、定着支援を中心とした支援を行っております。日々の困りごとへの相談対応や、企業との調整に加え、余暇支援を通じた交流の機会づくりにも取り組んでいます。

### ★ともだちサークル

一般就労されている方々を対象としたサークル活動を土曜日に行っています。  
軽スポーツ大会や府中市民協働まつりへの参加等の活動を行いました。毎回20～30名が参加され、笑顔あふれるひとときを過ごすことができました。  
仕事以外での交流の場として、参加者同士のつながりを深める貴重な機会となっています。



### ★平日余暇

ともだちサークルに参加できない方に向けて平日に企画している余暇活動です。  
9月は屋形船、11月はサーカス観覧、1月はボウリングへ行きました。毎回5～10名が参加しています。少人数ならではのゆったりとした時間を楽しんでいます。



### ★夕食会

仕事終わりの夕食会企画は、毎回好評で定員を超える申し込みがあり、抽選での実施となりました。  
ハンバーグ店やテラス席での食事など、開放感のあるおしゃれな雰囲気の中で、いつもとは違う時間を皆で楽しみました。



## Topic 05

# 地域生活支援センターみ～な

## ♪地域交流イベントinセンターまつり♪

地域交流イベントとは… 障害の有無に関わらず、地域の皆さんと一緒に楽しむことを目的としたイベントです。

2025年度のセンターまつりにて、地域交流イベントを開催しました。

盲目のバイオリニスト、穴澤雄介さんをお迎えし演奏していただきました。

穴澤さんのコンサートには、100名以上の方が耳を傾け、素敵な音色に包まれました♪

### 穴澤雄介氏 プロフィール

[バイオリニスト、ヴィオラ奏者、作編曲家、ラジオパーソナリティー]

心臓と目に障害をもって生まれ、高校時代にほぼ視力を失う。

筑波大学附属盲学校高等部本科音楽科、同専攻科音楽科を卒業。

障害者向け職業訓練施設で学ぶかわら音楽活動を続け、現在まで19枚のCDをリリース。



## Topic 06 センターからのお知らせ



今回、センターまつりの看板を作業生活実習訓練が1から新しく作成しました。子どもから大人まで顔はめパネルの前で写真を撮って下さり、落書きも沢山して下さい、みんなで素敵な看板を作り上げる事ができました。

第38回福祉センターまつりが11月3日（祝）に開催され、無事に終える事ができました！

多くの方にご来場いただき、職員一同嬉しく思っています。ありがとうございました。

府中市社会福祉協議会では様々な方法で情報発信を行っています。

ホームページやInstagram、X、Facebookなど是非チェックしてみてください！

今回はInstagramの二次元コードを載せてみました。右の二次元コードをカメラで読みとってみてください～📷



@FUCHU.SYAKYO.FUWARI